

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-28	講座名	楽しく学ぶフェアトレード
記載日	22/10/16	団体名・企業名	愛知からフェアトレードの輪をつなげる会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>甘くて美味しいチョコレート。どこでどんな人達を作っているかご存知ですか？また、原料となるカカオがカカオトル(神様の食べ物)からどのようにしてチョコレートに変遷してきたかの歴史も振り返ります。</p> <p>また、チョコレートを通して、児童労働、南北問題、フェアトレードについても学びます。</p>			
写真を添付してください 写真1		写真を添付してください 写真2	
※写真1の説明		※写真2の説明	
(すみません、写真撮影を失念していました)		(すみません、写真撮影を失念していました)	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>新団体になってから初のエントリーでした。☹️今回はコロナ第7波のピークと重なってしまい、7月開催を9月に延期し、9月も再延期するか悩みました。受講者の方の感想を聞いていると、何らかの気づきが得られたようで、なくしてはいけない講座だと強く感じました。☹️以前のように何十名もの参加は見込めないとは思いますが、今後もできる範囲でコツコツと続けていきたいと思っています。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>・フェアトレードについて知らなかったことが多く大変衝撃を受けました。イメージが変わりました。・1時間半があつというまで貴重なお話が聞けて満足でした。親しみやすい優しい話し方も共感持てました。ありがとうございます。・チョコレートという食べ物を歴史、産地、加工法といった形で知ることができ、フェアトレード商品を購入する意義がわかった。・チョコレートとフェアトレードについてよく理解できました。ワークショップでも参加者同士は話がやすく、楽しく参加できました。消費者である私たちが遠く離れた生産国を少しでも良くできるよう考えていくことが大切だと学びました。・歴史を知ることによって隷属国から始まった搾取というのが分かりました。児童労働はこども兵士など私たちの生活に馴染みのない言葉だったので、いかに平和が大切かを理解させてもらえました。</p>			